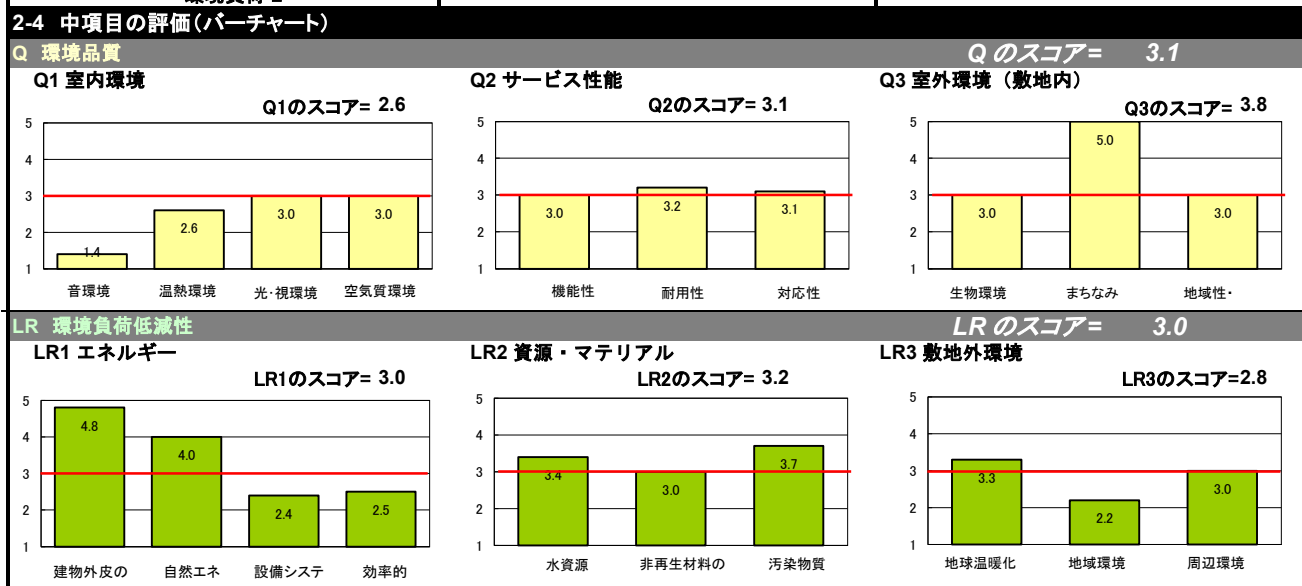
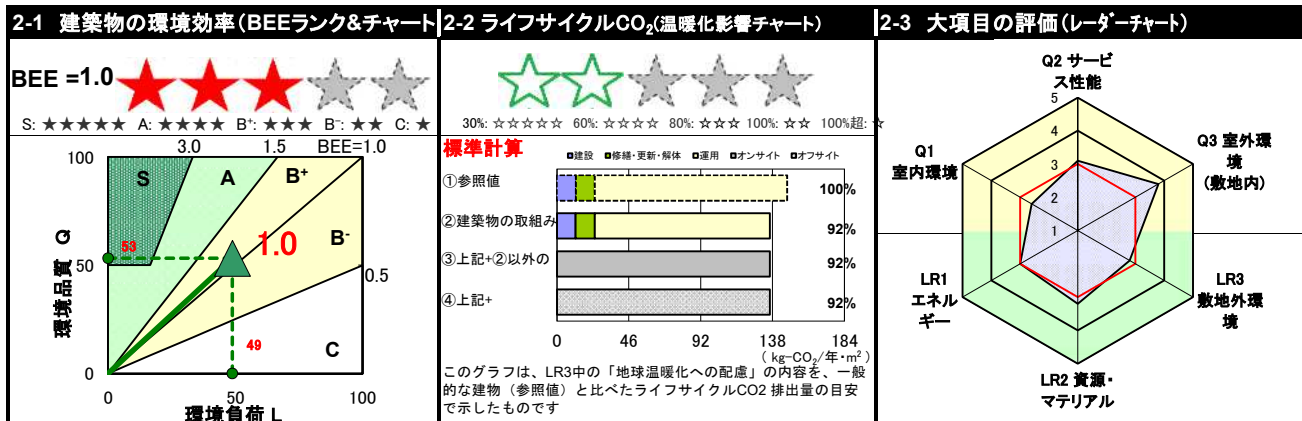


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ポートレース若松地域貢献施設	階数	地上2F
建設地	福岡県北九州市若松区	構造	S造
用途地域	市街化区域準工業地域、防火指定	平均居住人員	50 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,500 時間/年(想定値)
建物用途	飲食店、集会所、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年8月竣工予定	評価の実施日	2024年3月12日
敷地面積	68,559 m ²	作成者	洋建築計画事務所
建築面積	948 m ²	確認日	2024年3月20日
延床面積	510 m ²	確認者	建築課



3 設計上の配慮事項		
総合	改修し利用する既存建物と共に計画し、必要最小限の建築としている。底下空間を広くとり、休憩スペースとするなど、利用者に配慮した計画としている。	その他 0
Q1 室内環境	屋光の利用に配慮した計画としている。	Q2 サービス性能 福岡県福祉のまちづくり条例の整備基準に適合している。
Q3 室外環境(敷地内)	敷地外の空地を確保している。建物の配置や庇の設置により、環境に配慮した建物としている。	LR1 エネルギー モデル建物法による評価により今回新築部分はBEI=0.91
LR2 資源・マテリアル	節水型便器や再生クラッシュランなど環境や資源の再利用に配慮した計画としている。	LR3 敷地外環境 屋外空間は間接照明を利用した計画など近隣への影響に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

■ 使用評価マニュアル: 北九州市建築物総合環境性能評価制度マニュアル

■ 使用評価ソフト: CASBEE北九州_2014(v2.0)

1 建物概要

建物名称	ボートレース若松地域貢献施設	BEE	1	BEEランク	B+	★★★
------	----------------	-----	---	--------	----	-----

2 重点項目への取組み度

重点項目	得点*/満点	取組み度	評価
1 循環型社会への貢献	3.1 /5		ふつう 
2 地球温暖化対策の推進	3.6 /5		ふつう 
3 豊かな自然環境の確保	2.3 /5		がんばろう 
4 高齢社会への対応	3.0 /5		ふつう 
※ 対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)		評価 凡例	よい 4 点以上  ふつう 3 点以上  がんばろう 3 点未満 

3 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

使用CASBEE評価マニュアル: CASBEE-建築(新築) 2016年版		使用CASBEE評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v.4.02)	
1 循環型社会への貢献		スコア平均 3.1	
リサイクルに関する配慮		長寿命化に関する配慮	
LR2/ 2 非再生性資源の使用量削減	スコア 3	Q2/ 2.2 部品・部材の耐用年数	スコア 3.2
		Q2/ 3 対応性・更新性	スコア 3.1
仕上材にECPを利用し改修や解体時に配慮している。		ゆとりのある天井高を確保し、設備更新に配慮している。	
2 地球温暖化対策の推進		スコア平均 3.7	
省エネ・省資源に関する配慮		節水に関する配慮	
LR3/ 1 地球温暖化への配慮	スコア 3.3	LR2/ 1.1 節水	スコア 4
複層ガラスを利用し、窓からの熱の進入に配慮している。		節水型便器を利用している。	
3 豊かな自然環境の確保		スコア平均 2.3	
生態系保全に関する配慮		緑化に関する配慮	
Q3/ 1 生物環境の保全と創出	スコア 3	Q3/ 3.2 敷地内温熱環境の向上	スコア 2
		LR3/ 2.2 温熱環境悪化の改善	スコア 2
既存の地盤レベルを変える事ない計画としている。		不要な部分への舗装は無しとしている。	
4 高齢社会への対応		スコア平均 3.0	
バリアフリーに関する配慮		主な指標	
Q2/ 1.1.3 バリアフリー計画	スコア 3	建物の外皮性能 (BPI評価)	
福岡県福祉のまちづくり条例整備基準を満たしている。		非住宅:BPI値、住宅:省エネ等級	0.82
		建物の一次エネルギー消費量 (BEI評価)	
		非住宅:BEI値、住宅: -	0.91
		外構緑化指数	0 %
		建物緑化指数	0 %

: 入力欄

: CASBEE-建築(新築)の採点結果から転記してください。